

★地域の経済についての説明文を読み、意見をレポートにまとめよう

◇自分が決めたテーマの説明文を読み、レポートをまとめる課題が出され、平田さんは「地域の経済の未来」というテーマで次の説明文を読みました。

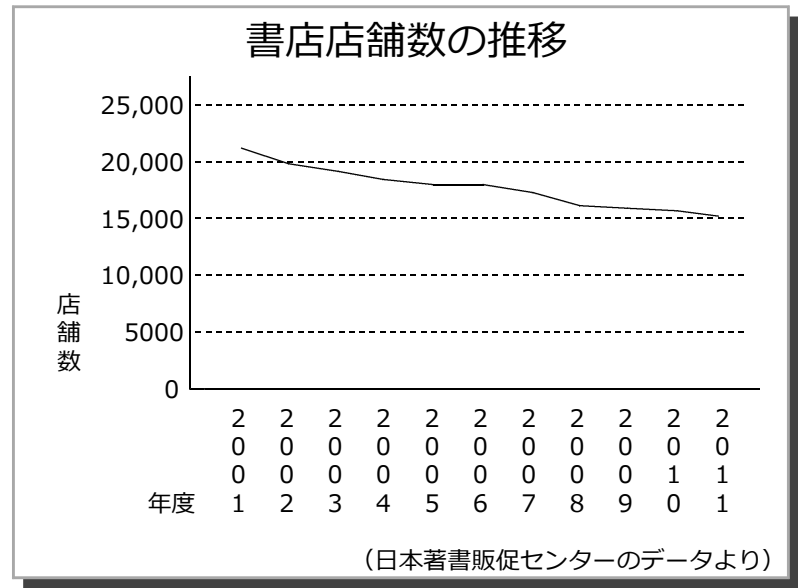
〔一〕町の商店街にある小さな本屋さんといえば、皆さんはどんなイメージを持つだろう。品揃えはそれほど多くはないが、地域の人たちが買いたいと思っている本をよく知っていて、必要な本はしっかりとそろっている、地域に密着したお店。昔ほどの町にもそんな本屋さんがあったものだ。しかし現在、そういった本屋さんは年々姿を消している。

〔二〕下のグラフを見て欲しい。これは二〇〇一年から二〇一一年五月にかけての国内の書店の店舗数をグラフ化したものである。この一〇年ほどの間に五千店舗、割合で言うと約二十五パーセントの書店が姿を消していることがわかる。四店あったら一店は閉店しているのである。みなさんの身の回りを思い起こしてみたい。書店が減っている姿が思い浮かばないだろうか。

〔三〕なぜこれほど急激に書店の数が減っているのか。それにはいくつかの理由がある。

〔四〕大きな理由はインターネットの普及である。昔は本と言えば本屋さんで買うものであった。しかし、インターネットの普及と共に、ネットショッピングで本を購入したり、電子書籍を購入して読む人が増えている。こうした販売方法は、問屋を通さなため値段が安かったり、家にいながら買えることができたりと、買い手にとって便利な面が多い。たくさん本の中から必要な本を検索して探せるという利点もあり、ここ何年かの間に利用者数が増えているようだ。

〔五〕二つめは、大型店舗の普及である。大きな敷地に大きな建物で店を構え、大量の本を在庫として抱えるため、欲しい本が手に入りやすい。時間に余裕があれば、近くの小さな書店に行くよりも、遠くの大規模店に行った方が移動の時間を含めても効率的に本を探せることさえある。誰もが小さな書店より魅力的に感じるのは当然で、客が小さな書店から大型店舗に移った結果、小さな書店は姿を消していつている。



〔六〕こういった便利な面を持つ新しい形式の書店に押されて町の小さな書店が減り、そのことが書店数全体の減少につながっているわけだが、こうした書店の減少は我々の生活に意外な影響を与えようとしている。

〔七〕一つは地域から書店がなくなってしまうことの不便さである。今はいくつかの書店の中からインターネットショップや大型店舗を選べるわけだが、それだけしなくなったらどうだろうか。ちよつとした本を買いに行くために、わざわざ遠くの大形店まで行く必要がでるかもしれない。今必要な本なのに、インターネットショップから届くまで数日待たなくてはならなくなるかもしれない。また、子供が本を買いたいと思っても、近くに書店がなければあきらめねばなくなるかもしれない。今までなかった新たな不便が生まれるのである。

〔八〕次に、地域の産業が不活発になるというデメリットがある。これまでは、地域の書店で本を買えば、書店の経営者は本が売れたお金で地域の八百屋から野菜を買い、八百屋の経営者は野菜が売れたお金で地域の魚屋で魚を買い・・・というように、地域の中で経済が回っていた。しかしインターネットショップや大型店舗は地域の人が経営しているわけではないので、買えば買うほど地域の外にお金が出ていき、地域にお金が残らない。そのため、間接的に書店以外の他の店の売り上げも減らしていく可能性がある。地域の衰退につながるのである。

〔九〕我々は消費者として「値段の安いもの」「便利なもの」を追い求め続け、実際多くのものを得てきた。しかし、それによって新たな不便さが生まれかけているのは皮肉なものである。人間の社会は長い時間をかけて作り上げられてきたもので、社会全体はそれぞれつながり合い、支え合ってバランスをとっている。目の前の安いもの、便利なものに飛びつかず、社会全体を大きな視点から見て買い物をする必要がある時代になりつつあると言えるのではないだろうか。

（高橋智子「地方の復権」より）



一年

国語

G アップシート

読む5

組

番・氏名

★地域の経済についての説明文を読み、意見をレポートにまとめよう

問一 平田さんは デメリット という言葉の意味がわからなかったため、辞書で調べたところ「欠点。短所。損失。」という意味だとわかりました。次のア～オの例文で、「デメリット」という言葉が適切に使われているもの一つを選びなさい。



【文脈に即して語句の意味を的確にとらえる】

- ア 今年は農作物が豊作で、農家にとってはデメリットだらけだ。
- イ 今日の天気はデメリットなので、プールに行くのはやめにしよう。
- ウ 彼のプレーはパスもシュートも正確で、とてもデメリットだ。
- エ その提案はデメリットが多すぎて、実際にやる価値は低いよ。
- オ 頼りになるうちのエースは、チームにとって大きなデメリットだ。

問二 本文中のグラフは、本文に対してどのような役割を果たしていますか。グラフについて述べられている段落を探し、本文に対するグラフの役割について書かれた次の文の空らん適切な言葉を、ア～エからそれぞれ一つ選びなさい。

【説明されている事実と図表との関係を整理する】

本文で説明している内容を (①)、(②) 役割



- (①) ア 補足し
- イ 視覚的に示し
- ウ 訂正し
- エ まとめ
- (②) ア 本文で言い足りないことを補う
- イ 読み手の理解を助ける
- ウ 話の論点を明らかにする
- エ 次段落で述べることにつなぐ

段落	第	段落	①	②

問三 平田さんは文章を読んで、第二段落だけでなく第五段落にも資料が必要だと感じました。第五段落に加える資料として最も適当なものを、ア～エから一つ選びなさい。

【説明の文章を展開する上で図表が果たしている役割をとらえ、その効果について自分の考えをもつ】

- ア 規模別の店舗数の増減についてのデータ
- イ 家から書店までの移動時間についてのデータ
- ウ 書籍の売り上げ高の変化についてのデータ
- エ 書店の平均敷地面積の変化についてのデータ

問四 平田さんは筆者の言いたかったことをふまえて、この文章の要旨を一文にまとめました。ア～オの中で、最も適切にまとめられているのはどれでしょうか。一つ選びなさい。

【文章の要旨をとらえる】

- ア 便利さや安さを追い求めていくと、新たな不便さを生むことがあること
- イ 地域のお店を大事にしないと、地域の経済が停滞する可能性があること
- ウ インターネットの使用は、思いもかけない不便さを生むことがあること
- エ 新しい形式の店舗は、古い形式の店舗を間接的に壊す可能性があること
- オ 技術の発達によって、古い物は新しい物に消されていくことが多いこと

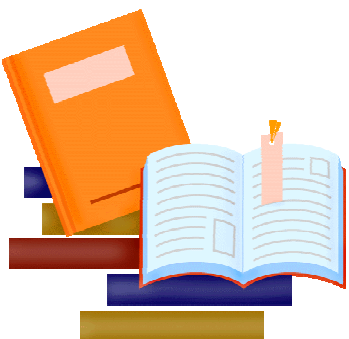
◇平田さんはこの説明の文章を読んで考えたことをレポートにまとめました。次の文章は平田さんのレポートの要旨です。

我々は生活を便利にするために工夫をし、生活を豊かにしてきた。しかし、その陰には便利さを求める余りに見失ってしまったものもあるのかもしれない。便利であれば何でも良しとするのではなく、それが他のものに与える影響を考えて行かなくてはならない。

問五 説明文の内容をふまえたレポートのタイトルとして最も適切なものを、ア～オの中から一つ選んで書きなさい。

【書き手のものの見方や考え方をとらえ、自分の考えをもつ】

- ア インターネットの問題点
- イ 町おこしのヒント
- ウ 大型店舗の活用法
- エ 不便さを生み出す便利さ
- オ 安値限界への挑戦



【読む5 地域の経済についての説明文を読み、意見をレポートにまとめよう】

問一 エ 問二 第二段落 ①イ ②イ 問三 ア 問四ア 問五 エ

解説 問一 わからない言葉があったらできるだけ辞書を引いて調べるようにしましょう。その際、用例も見てどのように使う言葉なのか確認し、日常生活でも使えるように意識しましょう。

問二 説明文で図表が使われるのは、主に文章の内容を具体的に説明して読み手の理解を助ける場合になります。特に表やグラフは文章で説明すると長くなってしまいうので、図表を直接示した方が効率的です。

問三 五段落では大型店舗の増加が小さな店舗の減少に与える影響について述べていますので、それぞれの店舗数の増減についてのデータがあると、もっと分かりやすくなると思います。

問四 要旨をまとめる際には「筆者がこの文章で一番伝えたかったことは何なのか」をとらえることが必要です。筆者の意見は最後の段落に書いてあることが多いので、そこを読むことから始めましょう。この文章では便利な書籍購入を求めた結果、別な部分で不便さが生まれていることについて述べています。

問五 説明文で筆者が一番伝えたかったことが何なのかを考え、そこから離れないようなタイトルにする必要があります。関係のありそうなキーワードを手がかりにしましょう。